

# 令和と共に加速する物流不動産ビジネス

日本物流研究会(NBK)事務局・新日本流通新聞社の第271回特別セミナーが6月25日、都内のホテルで開催された。「物流不動産ビジネス」創始者として著名なイーソーコグループ会長・大谷蔵一氏を講師に招き、「令和と共に加速する物流不動産ビジネス」をテーマに語ってもらった。国交省が昨年webサイトに「物流不動産」の市場概況などを掲載したこともあって、大谷氏は物流不動産ビジネスの顔として注目されている。当日は定員オーバーになるほど盛況だった。

## 「運送事業の足元には宝が」

イーソーコグループで「物流不動産ビジネス」っており、同氏は人気を博す大谷蔵一氏を講師として、セミナーを各地で開催している。



NBKの特別セミナーでは、倉庫会社に入社して、「型破り」の人生を生きて、失敗を繰り返して「物流不動産ビジネス」を構築した経験を述べ、運送事業者の皆さんの足元には宝物が埋まっています。

講師にイーソーコグループ会長

## 「物流に夢を創ろう」

日本物流研究会 第271回 特別セミナー

す。一緒に掘り当てましょう」と呼び掛けた。大谷氏は、「いまの物流業界の現状は、競争の激しい既存市場のレッドオーション」と指摘し、特に、アマゾンの「物流と販売を両立させた戦略」などをはじめ、業界の動向や最新情報を具体的に明らかにした。

また、大学で講師を務めている経験をもとに「若者が物流に魅力を持ってない」現状を説明し、「皆さんと共に、若者に夢のある物流業界を創りましょう」と熱く語った。

### ピンチはチャンス!

そして、「このままでは、物流業界のレッドオーション化(過当競争市場)が加速する」「業界の現状を認識し、将来を知ること、強い危機感が感じることができるとした。

「しかし、ピンチを後ろ向きなマイナス的な危機感ではなく、前向きな

など評価が高かった。大谷氏を交えた懇親会も和やかに行われた。